

「 年度 第 回電気通信主任技術者試験」 経歴証明書

【重要】この経歴証明書は、申請者の実務経歴を勤務先の会社の代表者から厳格に証明していただく重要な証明書です。作成に当たっては、裏面の注意事項及び「受験の手引き」をよく読み、申請者自身が記入・作成し、会社の代表者の証明を受けた上で受付締切日までに提出してください。

受付番号(記入不要)	※
受験希望地	
受験種別	
免除申請科目	システム 設 備

経歴事項

事業場名	実務経歴期間		指導監督的実務経歴期間		実務経歴の内容
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月 日間	年 月 日間	地位・職名等	
所属会社名 実務に従事した事業場名等 事業場名 当該事業場を管理する電気通信事業者名 当該電気通信事業者の許可/登録/届出番号	年 月 日 から 年 月 日 まで [伝送交換設備 実務期間の割合: % 線路設備 実務期間の割合: %]	年 月 日間 [伝送交換設備 実務期間: 年 月 日間 線路設備 実務期間: 年 月 日間]	年 月 日間 [伝送交換設備 実務期間: 年 月 日間 線路設備 実務期間: 年 月 日間]		従事した実務の具体的内容及び 工事・維持・運用の実務割合 [伝送交換設備 工事: % 維持: % 運用: % 線路設備 工事: % 維持: % 運用: %]
所属会社名 実務に従事した事業場名等 事業場名 当該事業場を管理する電気通信事業者名 当該電気通信事業者の許可/登録/届出番号	年 月 日 から 年 月 日 まで [伝送交換設備 実務期間の割合: % 線路設備 実務期間の割合: %]	年 月 日間 [伝送交換設備 実務期間: 年 月 日間 線路設備 実務期間: 年 月 日間]	年 月 日間 [伝送交換設備 実務期間: 年 月 日間 線路設備 実務期間: 年 月 日間]		従事した実務の具体的内容及び 工事・維持・運用の実務割合 [伝送交換設備 工事: % 維持: % 運用: % 線路設備 工事: % 維持: % 運用: %]
合 計	実務経歴期間の合計(頁毎)		指導監督的実務経歴期間の合計(頁毎)		/
	年 月 日間		年 月 日間		
合 計	実務経歴期間の総合計(最終頁)		指導監督的実務経歴期間の総合計(最終頁)		/
	年 月 日間		年 月 日間		

上記のとおり相違ありません。

証明書作成年月日 年 月 日

フリガナ

申請者氏名

生年月日 年 月 日

連絡用(勤務先等)

電話番号 - -

電子メールアドレス

@

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日 年 月 日

証明者住所(会社住所)

証明者氏名(名称及び代表者氏名)

会社名

代表者氏名

証明担当者役職名

証明担当者氏名

電話番号

- -

電子メールアドレス

@

(記入不要)

(注) 申請者及び代表者(又は証明担当者)に、記載内容についてのお問合せ、記載内容の不備の訂正又は、必要な資料等の提出を依頼する場合がありますので、あらかじめご了承ください。このため、経歴証明書の写しをとっておいてください。

審査者	一次審査	二次審査
	※	※

記入上の注意事項

【重要】

1. この経歴証明書は、電気通信事業法等の規定に基づき、国家試験である電気通信主任技術者試験の試験科目の免除を申請するための重要な書類です。
2. このため、申請者の実務経歴について、会社の代表者がその事実を確認し、厳格に証明していただきます。なお、当国家試験センターから代表者(又は証明担当者(例えば、人事部長、人事課長等の人事部門の長))に電話又は電子メールで連絡し、証明された内容の確認をいたします。
3. 事実と異なる内容を記載 (例えば、本来は実務経歴が不足しているにもかかわらず、要件を満たすために事実と異なる内容を記載) して申請を行い、試験を受けようとする者には受験の停止の措置を、試験を受けた者には試験の無効の措置をそれぞれ行う場合があります。
4. また、当国家試験センターにおける審査において、申請内容が、事実と異なる内容であると判断される場合、その申請に係る申請者が過去に行った申請及び代表者が過去に行った証明の内容についても改めて確認をさせていただくことがあります。なお、この場合、総務省に報告することがありますので、あらかじめご了承ください。

経歴証明書の記入・作成にあたり、詳しくは「受験の手引き」を参照してください。
なお、様式が同じであれば、word、excelなどで作成したものでも申請できます。

1. 経歴証明書は、申請者自身が実務経歴の内容等を記入・作成し、電気通信事業者の事業用電気通信設備の工事、維持又は運用(以下「実務」という。)に従事した勤務先の会社の代表者の証明を受けてください。
2. 実務に従事した勤務先の会社が異なる場合は、勤務先の会社ごとに経歴証明書を作成してください。
3. 代表者は、申請者が実務に従事した事実を確認の上、証明してください。
4. 実務経歴の内容は、免除する試験科目に関する実務経歴が容易に判別できるものとしてください。
5. 事業場名欄には、申請者が実務に従事した際に所属していた会社の名称、実務に従事した事業場の名称(人事発令書に記載された部署名)、当該事業場を管理する電気通信事業者の名称、当該電気通信事業者の許可の番号、登録番号又は届出番号を記入してください。
6. 実務経歴期間及び指導監督的実務経歴期間(以下「実務経歴期間等」という。)の欄は、次により計算した期間を記入してください。
 - (1)従事した日から起算し、末日は終了しないときでも1日として算入します。
 - (2)月又は年で定める実務経歴期間等は、暦に従って計算し、月又は年の初めから起算しないときは、その期間は最後の月又は年における起算日に相当する日の前日をもって満了とします。
ただし、最後の月又は年に相当日がないときは、その月の末日をもって満了するものとします。
 - (3)実務経歴期間等を計算する際、1月に満たない従事日数が合算して30日になるときは1月とし、1年に満たない従事月数が合算して12月になるときは1年とします。
7. 経歴証明書が複数枚にわたる場合、各経歴証明書の記入を必要とする項目については記入省略(空白又は「同上」などの記入は不可)、記入漏れ、誤記等のないよう確実に記入してください。
8. 実務経歴は、証明日現在で記入してください。なお、従事予定の業務は実務経歴として認められません。

「電気通信主任技術者試験 実務経歴提出前確認表」

以下は電気通信主任技術者試験の経歴証明書の作成で間違いやすい項目です。
経歴証明書の提出前に、再度以下について確認を行ってください。

対象	免除理由		確認内容	チェック
	資格と経歴	学歴と経歴		
申請者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・経歴証明書の作成にあたっては、受験の手引き、記入例を読んでいる。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・経歴証明書の様式(項目、サイズ等)を変更して作成していない。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・経歴事項の一つの行は1年以内の経歴期間を記入している。 (例外:16年以上で申請する場合は、3年以内の経歴期間で記入可能。)	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・「実務経験の内容」欄は、申請する資格種別の実務経験として認められる業務に従事した自身の業務内容を、ビル名(エリア名)、システム名、設備・装置名を含め6~7行程度にまとめ、具体的に記入している。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・「実務経験の内容」欄は同じ内容を記入していない。 (自身が持っている幅広い経験を経験証明書で証明している。)	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	【「伝送交換設備及び設備管理」または「線路設備及び設備管理」科目の免除申請を行う場合】 ・「指導監督的実務経験期間」欄の地位・職名等は、自身の会社において、管理職または管理職の手前の職位である。 (「現場代理人」は地位、職名等ではありません。)	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	-	・実務経験は、資格取得後の免除申請する資格に該当する業務内容、年数について記載している。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・「実務経験期間の総合計」欄は、免除申請する資格に該当する業務の科目免除に必要な期間を超えている。	<input type="checkbox"/>
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・「証明書作成年月日」は、「実務経験期間」欄の最終年月日以降である。	<input type="checkbox"/>	
証明者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・申請者が記入した実務経験において、「事業場名」欄の所属会社名・所属と「実務経験期間」および「指導監督的実務経験期間」の年月日、地位・職名等の記載に誤りはない。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・申請者が記入した「実務経験の内容」欄は、事実と異なる内容を記載していない。	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・「証明年月日」は、「証明書作成年月日」よりも前になっていない。	<input type="checkbox"/>
添付書類 (PDF提出可)	-	<input type="radio"/>	【全員】 ・申請する学歴以上の卒業証明書(学校教育法による専門職大学の前期課程を修了した者にあつては、修了証明書)。	<input type="checkbox"/>
	-	<input type="radio"/>	【電気通信工学に関する学科を修め卒業した者 (学校教育法による専門職大学の前期課程にあつては修了した者)】 ・履修科目・単位を証明するもの(成績証明書等)	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	【全員】 ・従事した電気通信事業者の登録通知書、許可状又は届出受理書の写し(事業用電気通信回線 設備がわかるネットワーク構成図を含む)。 (建設業許可証ではありません。) (ただし、総務省のホームページの登録電気通信事業者一覧、届出電気通信事業者一覧にて確認ができれば添付不要)	<input type="checkbox"/>
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	【証明者が電気通信事業者でない場合】 【従事した電気通信事業者と証明した電気通信事業者が異なる場合】 ・従事した電気通信事業者との請負契約書の写し(請負金額等は抹消)	<input type="checkbox"/>
控え	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	・提出する書類一式について、控えをとっている。	<input type="checkbox"/>

※確認後は、この表を提出する必要はありません。

R4.5.25版